



## アジアチャンピオンズトロフィー 【男子】

開催日時 11 月 5 日 ( 火 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

### 【全試合結果】 【男子】

|               |       |   |  |   |       |
|---------------|-------|---|--|---|-------|
| 第1試合<br>14:30 | オマーン  | 0 | $\begin{pmatrix} 0 - 2 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$ | 3 | インド   |
| 第2試合<br>16:30 | マレーシア | 0 | $\begin{pmatrix} 0 - 0 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$ | 1 | パキスタン |
| 第3試合<br>18:30 | 日本    | 1 | $\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$ | 3 | 中国    |

## 【各試合の結果・詳細】

### 第1試合

オマーン 0  $\begin{pmatrix} 0 - 2 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$  3 インド

勝点 0  
0 勝 0 分 3 敗

勝点 3  
1 勝 0 分 2 敗

#### <得点>

オマーン :

インド : 19分 #27 AKASHDEEP SINGH、30分 #20 TALWINDER SINGH  
62分 #30 AMIT ROHIDAS

#### <戦評>

インドのセンターパスにより前半戦が開始された。オマーンは、序盤から勢いのある攻撃を仕掛け、積極的に相手陣内へ攻め込む。しかし、決定的なチャンスを掴めず、徐々に試合はインドペースとなる。インドは、9分PCを取得する。#4GURJINDER SINGHがスweepプッシュを放つも、GKに阻止される。インドの激しい攻撃が続く中、19分#25SATBIR SINGHからのパスをサークルトップで受けた#27AKASHDEEP SINGHは、倒れ込みながらもリバースヒットでシュート。先制点を挙げる。さらに、左サイドから打ち込まれたボールを、30分#20TALWINDER SINGHがGKの前でタッチシュートを決め、2点目を挙げる。0-2で前半戦を折り返した。

後半に入っても、インドの攻撃は続く。力強いストロークでゴール前へボールを打ち込み、タッチシュートを狙う。また、個人技を活かしたドリブルでサークルインし、多くのシュートを放つ。しかし、オマーンの体を張ったDFや、GK#22FAHAD KHAMIS AL NOUFALIのファインセーブにより、追加点を挙げることは出来ない。オマーンは、粘り強い守備から速攻を仕掛ける。しかし、上手くパスが繋がらず、決めきることが出来ない。インドは、62分PCを取得。#30AMIT ROHIDASがゴール左下ヘドレッジシュートを決め、3点目を挙げる。0-3のまま試合は終了し、インドが勝利した。

|            |   |       |                     |
|------------|---|-------|---------------------|
| テクニカルオフィサー | Koichi Ueda(JPN)                        | アンパイア | Shin Dong Yoon(KOR) |
| ジャッジ       | K.Ananthavale(MAS)<br>Liu Chengjun(CHN) |       | Yuji Hosakawa(JPN)  |

第2試合

マレーシア 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 1 \end{pmatrix}$  1 パキスタン

勝点 3  
1 勝 0 分 2 敗

勝点 9  
3 勝 0 分 0 敗

<得点>

マレーシア :

パキスタン : 70分 #8 SHAFQAT RASOOL

<戦評>

マレーシアのセンターパスにより前半戦が開始された。パキスタンは、細かいパスを繋ぎ、攻撃を仕掛ける。10分、PCを取得。#19MUHAMMAD IMRANがドラッグシュートを放つ。しかし、マレーシアGK#29Kairulnizam Ibrahimがファインセーブを見せ、阻止する。マレーシアは、素早いパス回しから相手の隙を突き、サークルインを狙う。ゴール前へボールを通すも、得点へ繋げることが出来ない。33分、マレーシアは力強いドリブルで強引にサークルイン。相手の反則を誘い、PCを取得。ドラッグシュートを放つも、ゴールを捉えることが出来ず、得点にはならない。両者無得点のまま、前半戦を折り返した。

後半に入りマレーシアは、勢いのある攻撃を仕掛け、積極的にゴール前へボールを打ち込み、タッチシュートを狙う。決定的なチャンスを作るも決めきることが出来ない。7分、8分、10分と立て続けにPCを取得するが、パキスタンDFの体を張った守備により、得点することは出来ない。試合はマレーシアペースで進む。パキスタンは反転からパスを繋ぎ、47分PCを取得。渾身のドラッグシュートは、GKのダイビングセーブにより、死守され、得点にはならない。さらに52分、63分とPCを取得し、チャンスを作るも、マレーシアはGKを中心とした堅い守備を見せ、得点を許さない。その後も、両者一步も譲らない攻防が続き、互いに退場者が出るほど、試合はヒートアップする。このまま試合終了かと思われた70分、パキスタンがPCを取得し、最後のチャンスを作る。#19MUHAMMAD IMRANがパスナーの#8SHAFQAT RASOOLへパスを出し、それをダイレクトでタッチシュート。待望の得点を挙げ、試合は終了。0-1でパキスタンが勝利した。

|            |                    |       |                    |
|------------|--------------------|-------|--------------------|
| テクニカルオフィサー | Koichi Ueda(JPN)   | アンパイア | Jang Jung Min(KOR) |
| ジャッジ       | Rakesh Bahtia(IND) |       | LI Songxi(CHN)     |
|            | Liu Chengjun(CHN)  |       |                    |

**第3試合**

日本 1  $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix}$  3 中国

勝点 6  
2 勝 0 分 1 敗

勝点 6  
2 勝 0 分 1 敗

<得点>

日本 : 68分 #11 川上 啓  
中国 : 15分 50分 #21 SUN LONG、45分 #8 E LIGUANG

<戦評>

日本のセンターパスにより前半戦が開始された。日本は丁寧にパスを繋ぎ、攻撃を仕掛けシュートを狙うも、シュートは枠を捉えることが出来ない。中国は、自陣での素早いボール回しから、相手の隙をついたパスを送り、日本の守備を崩していく。15分、中国 #21 SUN LONG が右サイドから回り込むと、混戦するゴール前へパスを送る。日本DFがレシーブするも、ボールはこぼれ、オウンゴールとなる。1点を返したい日本は、30分PCを取得。#14長澤がドラッグシュートを放つもGKの好セーブに阻まれ、得点することは出来ない。0-1で前半戦を折り返した。

後半に入り、1点を返したい日本は、正確なパス回しから、個人技を活かしたドリブルでサークルインを狙う。何度もチャンスを作るも、ゴールを割ることが出来ない。中国は堅い守備から反転でパスを繋ぎ、45分、#8E LIGUANGが右サイドから回り込む。日本DFとGKを引きつけると、ゴール前へパスを送る。ノーマークでパスを受けた#1ZHANG ZHIXUANが無人のゴールに決め、2点目を挙げる。さらに50分、日本のDFがスクープのレシーブをミス。左サイドの#19YU XINIに渡し、#21SUN LONGにパス。落ちてプッシュシュートを決め、3点目を挙げ、日本を突き放す。追い付きたい日本は、51分、PCを取得。#14長澤が力強いドラッグシュートを放つも、GKに阻まれる。日本の攻撃は激しさを増し、68分ゴール前へセンターリングを通す。相手DFのレシーブミスに#11川上啓が反応し、GKを交わすと、倒れ込みながらもスイープでシュートし得点。1点を返す。その後、日本は68分、69分とPCを取得するも、GKのファインセーブにより阻止され、追加点を挙げられない。1-3のまま試合は終了し、中国が勝利した。

|            |                    |       |                        |
|------------|--------------------|-------|------------------------|
| テクニカルオフィサー | Alfred Chan(HKG)   | アンパイア | Ripudarman Sharma(IND) |
| ジャッジ       | Asif Khan(PAK)     |       | Kamran Hussein(PAK)    |
|            | Rakesh Bahtia(IND) |       |                        |

**明日の組み合わせ**

**【男子】**

|               |     |    |       |
|---------------|-----|----|-------|
| 第1試合<br>10:30 | 中国  | vs | マレーシア |
| 第2試合<br>12:30 | インド | vs | パキスタン |
| 第3試合<br>14:30 | 日本  | vs | オマーン  |

**【女子】**

|               |     |    |       |
|---------------|-----|----|-------|
| 第4試合<br>16:30 | 中国  | vs | マレーシア |
| 第5試合<br>18:30 | インド | vs | 日本    |